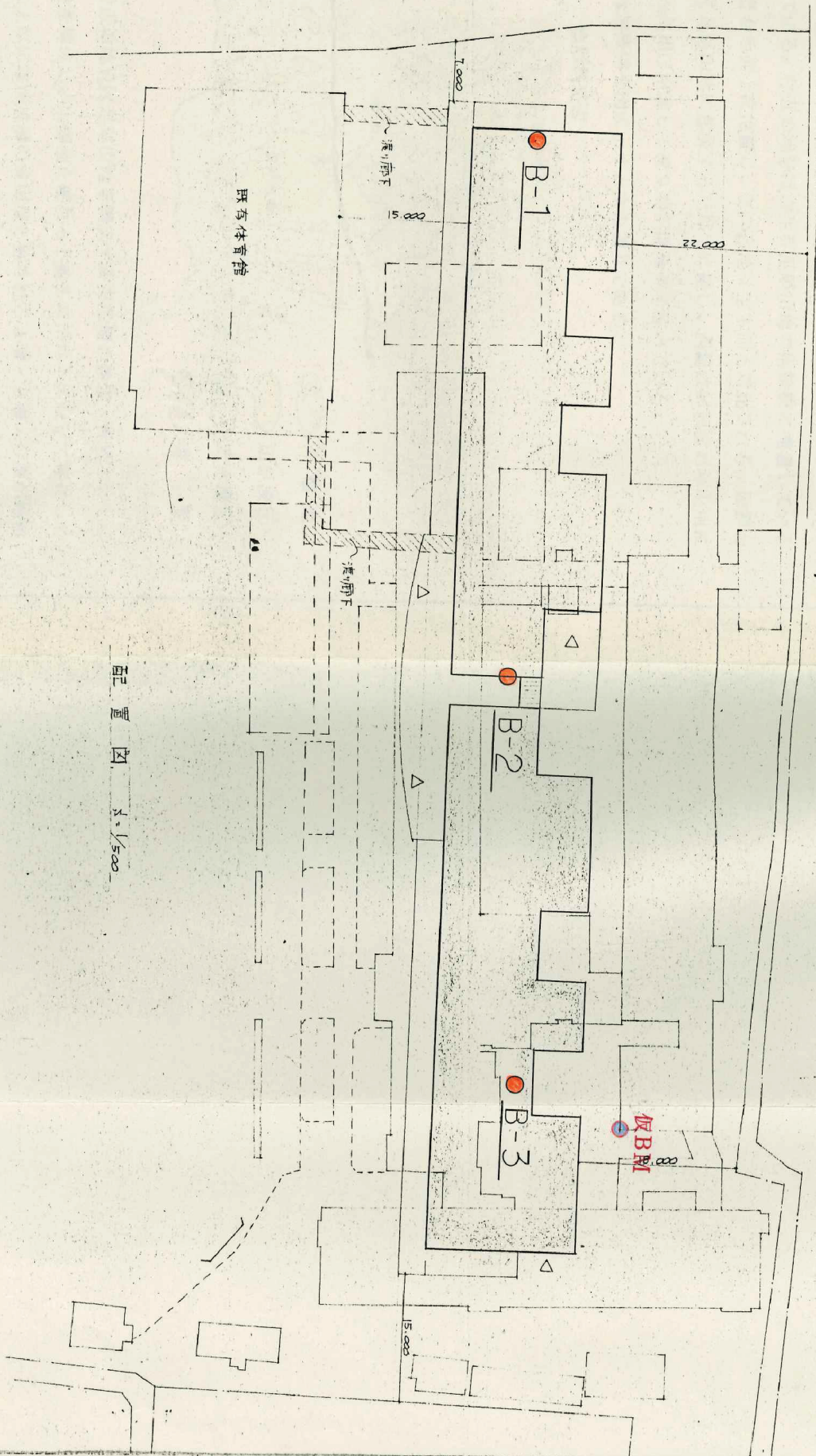
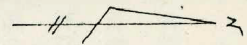


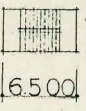
# 平面位置図

縮尺 1:500

## 城北小学校



配置図 1:1,500



仮BMを10000 mとする。

調 査 名 城北小学校校舎増改築工事に伴う地質調査 標 高 100.14 m 調査年月日 59年 4月26日～59年 4月27日

ボーリング孔：No. 1孔(調査深度1000 m) 孔内水位 GL-4.20 m 調査担当者 [ ]

標 尺 m	標 高 m	深 さ m	層 厚 m	現 場 観 察 記 録				標 準 貫 入 試 験							試 料 採 取						
				土質記号	土質名	色調	記 事	深 さ m	打 撃 回 数 / 貫入量 cm	10cmごとの 打 撃 回 数			N 値						試料 番号	深 さ m	採 取 方 法
										10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50			
	99.34	0.80	0.80	X	表土(盛土)	暗灰褐	0.5mまで砂・ローム等の盛土 0.5mより粘土混砂礫	1.15	6	2	2	2							1	1.15	標準貫入試験用サンブラー
1							上部シルト分混入 極少量ではあるが軽石及び礫を混入する	1.45	30	10	10	10							2	2.15	
2					ローム	茶 褐	中位のかたさである	2.15	4	1	1	2							2.45		
3	97.04	3.10	2.30					2.45	30	10	10	10							3	3.15	
								3.15	23	7	8	8							3.45		
							全体に礫径50%前後が主体である	3.45	30	10	10	10							4	4.15	
4							希に玉石径80%程度を点在する	4.15	12	6	3	3							4.45		
							マトリックスは粘土により充填されており層厚10~20cmの粘土層を挟在する	4.45	30	10	10	10							5	5.15	
5							5m付近より密に締っている	5.15	50	10	20	20							5.44		
								5.44	29	10	10	9							N>50		
6					砂 礫	灰茶褐		6.15	50	15	17	18							6	6.15	
								6.43	28	10	10	8							6.43		
7								7.15	50	17	24	9							7	7.15	
								7.38	23	10	10	3							7.38		
8								8.15	37	8	13	16							8	8.15	
								8.45	30	10	10	10							8.45		
9								9.15	36	6	10	20							9	9.15	
								9.45	30	10	10	10							9.45		
10	90.14	10.00	(6.9)					10.15	51	15	17	19							10	10.15	
								10.45	30	10	10	10							10.45		

備 考：

試料採取方法の記号

● シンウォールサンブラー ○ 貫入試験用サンブラー × その他

# 土 質 柱 状 図

報 告 用 紙

仮BMを10000mとする。

調 査 名 城北小学校校舎増改築工事に伴う地質調査 標 高 99.81 m 調査年月日 59年 4月24日～59年 4月27日

ボーリング孔：No. 2孔 (調査深度1000m) 孔内水位 GL-4.25m 調査担当者 XXXXXXXXXX

標 尺 m	標 高 m	深 さ m	層 厚 m	現 場 観 察 記 録				標 準 貫 入 試 験							試 料 採 取											
				土質記号	土質名	色 調	記 事	深 さ m	打 撃 回 数 貫入量 cm	10cmごとの 打 撃 回 数			N 値						試料番号	深 さ m	採 取 方 法					
										10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50				60				
	99.61	0.20	0.20		表土	黒	柔らかいシルト土																			
1					ローム	茶 褐	上部に腐植物を混入	1.15	3	1	1	1							1	1.15	標準貫入試験用サンブライ					
				全体に柔らかいが比較的粘性は高い			1.45	30	10	10	10											2	2.15			
2				不均一である			2.15	2	1	1													2	2.50		
				下部に砂及び小礫を混入			2.50	35	20	15														3	3.15	
3								3.15	4	1	1	2														
	96.31	3.50	3.30		砂 礫	灰茶褐	粒径50%前後が主体	4.15	22	8	8	6														
4				マトリックスは粘土により充填されている			4.45	30	10	10	10															
5				7.25~7.50m間に粘土層を挟在する			5.15	47	15	15	17															
							6.15	50	23	27																
6							6.34	19	19	9																
7							7.15	25	13	6	6															
							7.45	30	10	10	10															
8							8.15	42	13	14	15															
							8.45	30	10	10	10															
9										9.15	50	23	22	5												
								9.37	22	10	10	2														
10	89.81	10.00	(6.5)					10.15	48	12	20	16														
								10.45	30	10	10	10														

備 考：

試料採取方法の記号

● シンウォールサンブライ    ○ 貫入試験用サンブライ    × その他

# 土 質 柱 状 図

## 報 告 用 紙

仮BMを10000mとする。

調 査 名 城北小学校校舎増改築工事に伴う地質調査 標 高 99.92 m 調査年月日 59年 4月24日～59年 4月27日

ボーリング孔：No. 3孔 (調査深度1000m) 孔内水位 GL-4.90 m 調査担当者 XXXXXXXXXX

標 尺 m	標 高 m	深 さ m	層 厚 m	現 場 観 察 記 録				標 準 貫 入 試 験							試 料 採 取						
				土質記号	土質名	色 調	記 事	深 さ m	打 撃 回 数 貫入量 cm	10cmごとの 打 撃 回 数			N 値						試料番号	深 さ m	採取方法
										10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50			
1	98.52	1.40	1.40	X	表土(盛土)	暗茶褐	シルト・ローム・砂礫による盛土で瓦片を含むゆるいため透水する	1.15	4	1	1	1							1	1.15	標準貫入試験用サンブラー
								1.46	31	11	10	10							2	1.46	
2				〰	ローム	茶 褐	上部シルト分を含む全体に不均一で柔らかいが粘土及び砂が所々多くみられ、希に砂を混入する	2.15	2	1	1								2	2.15	
								2.45	30	13	17								3	2.45	
3				〰				3.15	5	1	2	2							3	3.15	
	96.02	3.90	2.50					3.45	30	10	10	10							4	3.45	
4				○	砂 礫	灰茶褐	礫径50%前後が多くみられる	4.15	47	11	19	17							4	4.15	
								4.45	30	10	10	10							5	4.45	
5				○			マトリックスは粘土が主体となつている	5.15	45	12	15	18							5	5.15	
								5.45	30	10	10	10							6	5.45	
6				○			全体に密に締つている	6.15	50	15	20	15							6	6.15	
								6.42	27	10	10	7							7	6.42	
7				○			所々に粘土層を薄く挟在する	7.15	50	17	20	18							7	7.15	
								7.41	26	10	10	6							8	7.41	
8				○				8.15	50	15	19	16							8	8.15	
								8.43	28	10	10	8							9	8.43	
9				○				9.15	49	18	15	16							9	9.15	
								9.45	30	10	10	10							10	9.45	
10	89.92	10.00	(6.1)	○				10.15	49	15	14	20							10	10.15	
								10.45	30	10	10	10							10	10.45	

備 考：

試料採取方法の記号

● シンウォールサンブラー    ○ 貫入試験用サンブラー    × その他